



# こまくさ

令和7年度

2月6日 No59

仙北市立生保内小学校

学校報

教育目標～夢に向かって やさしく!かしこく!たくましく!

## 学校の様子から

**2月2日**

**家庭科調理実習:5年生**

連日の大雪で厳しい寒さが続く中、5・6校時に5年生の調理実習が行われました。今回のテーマは「みそ汁作り」と「ご飯を炊くこと」。子どもたちは、だしの香りや具材の切り方を確かめながら、協力して調理に取り組みました。炊き上がったご飯は、子どもたちが自分の手でおにぎりに握り、みそ汁と一緒に味わいました。温かいみそ汁とできたてのおにぎりは、寒さを忘れるほどのおいしさで、子どもたちの表情もほころびました。冷え込む日が続く今こそ、温かい食べ物が心と体をそっと癒やしてくれます。ご家庭でも、子どもたちが学校で感じた「つくる楽しさ」をきっかけに、みそ汁やおにぎり作りに親子で挑戦してほしいです。手作りの味が、家族の時間にやさしいぬくもりを添えてくれると思います。



**2月3日**

**卒業までのカウントダウン:6年生**

写真は6年生の教室の壁の様子です。卒業を前に、生保内小学校への感謝の気持ちを伝えながら思い出作りをする「卒業プロジェクト」がスタートしました。プロジェクトチームには「卒業文集」「校舎への感謝」「6年生を送る会」「在校生との交流」「先生方に感謝」「卒業式」があり、それぞれのチームが、

自分たちで考えた内容をどのように、いつまでに取り組むのか、具体的な計画を立てながらがんばっているようでした。



また、卒業までのカウントダウンポスターも壁に掲示されていました。2月3日の時点で卒業まで「24日」となっており、一日一日を大切に過ごしている様子が伝わってきます。これまで6年間で培ってきた話し合いの力や係活動・委員会活動での経験を生かし、残された日々をさらに充実させながら、楽しい思い出をたくさんつくっていただけるよう、全校で応援していきたいと思えます。

**2月4日**

**図書費を寄付していただきました**

農事組合法人「生保内南」の理事の方々が来校され、昨年引き続き本校に図書費を寄付していただきました。



最近の子どもたちはインターネットやゲームにふれる時間が増え、家庭で本を読む機会が減少しています。そのため、学校での読書の仕方(よい本との出会わせ方)がますます重要だといわれています。本校では、仙北市情報センターの支援員の方の協力に加え、図書委員会の活動や図書ボランティアによる読み聞かせなど、多様な取組を通して読書の楽しさを伝える工夫を続けています。

今回のご寄付を本の購入に活用させていただくことで、これらの取組がさらに充実し、子どもたちにとって魅力ある読書環境づくりにつながると期待しています。

(次ページにつづきます)

また、ご寄付にあたり、「地元の生保内小学校の子どもたちのためになるのなら」という温かいメッセージをいただきました。そのお気持ちに応えられるよう、子どもたちのために大切にに使わせていただきます。本当にありがとうございました。

## 活躍

### 第28回秋田県スポーツ少年団競技別交流会

#### アルペン競技

1月21日：稲川スキー場



組別4年男子大回転3位 R.T さん



組別1年男子大回転2位 Y.N さん



組別3年男子大回転3位 S.N さん



組別3年男子大回転4位 K.N さん